

2021年1月29日

各 位

会社名 アサヒホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 東浦 知哉
(コード番号 5857 東証第1部)
問合先責任者 企画部長 長合 邦彦
(TEL 03-6270-1833)

業績予想の修正および配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2020年7月29日に公表いたしました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期連結業績予想および期末配当予想について修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期連結業績予想の修正

(単位:百万円、%)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想(A) (2020年7月29日発表)	165,000	21,000	20,800	14,000	円 銭 355 79
今回修正予想(B)	165,000	24,000	24,900	25,000	635 35
増減額(B-A)	0	3,000	4,100	11,000	—
増減率	0.0	14.3	19.7	78.6	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	135,563	18,010	17,650	9,846	250 24

(2) 業績予想修正の理由

貴金属価格が想定を上回って推移していることに加え、貴金属リサイクル分野において安定した貴金属回収量を実現する一方、北米の貴金属精錬分野において製品加工・販売や金融取引が増加したことなどに伴い、営業利益、税引前利益は前回発表予想を上回る見込みであります。

また、来年度の連結納税制度導入および当社グループの組織再編に伴い、税務上の繰越欠損金等に対する繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を計上することといたしました。この結果、2021年3月期第4四半期会計期間において、法人税等調整額(△は益)が△8,200百万円発生し、親会社の所有者に帰属する当期利益が大幅に増加する見込みであります。

2. 配当予想の修正について

(1) 2021年3月期の配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年7月29日発表)	80円00銭	80円00銭	160円00銭
今回修正予想		90円00銭	170円00銭
当期実績	80円00銭		
前期実績 (2020年3月期)	60円00銭	70円00銭	130円00銭

(注) 当社は、本日別途公表しております「株式分割および定款の一部変更ならびに株主優待制度の廃止に関するお知らせ」に記載のとおり、2021年4月1日を効力発生日とした普通株式1株につき2株の株式分割を予定しておりますが、2021年3月31日を基準日とする2021年3月期の期末配当金は、当該株式分割前の株式数が対象となります。

(2) 配当予想修正の理由

今回の通期連結業績予想の修正において、売上収益、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益はいずれも過去最高となる見込みです。このような判断のもと、2021年3月期期末配当金を前回予想の80円から10円増配し、年間170円とする予定です。

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、新型コロナウイルス感染拡大等の影響を受ける国内外の産業活動、金融動向、貴金属価格推移等の様々な要因によって変動することがあります。

以上